平成28年度いしかわ里山振興ファンド事業 採択事業一覧

(50音順)

		(50百順)	
申請者	代表者氏名	事業概要	区分
NPO法人 アグリファイブ (金沢市)	スサキ クニオ 洲崎 邦郎	【能登を中心とした生産者と都市部の消費者を結ぶ交流の場の創出】 試験的に農産物の食談会等を開催したところ消費者から良い感触が得られたので、生産者と消費者を結ぶ交流の場を創出し、地域の活性化につなげたい ⇒能登を中心とした生産者のネットワークを構築し、食談会・勉強会・料理教室・産地見学・直売会など、生産者(つくる人)と消費者(たべる人)を結ぶ交流の場を設置	生業の創
(株)Ante (加賀市)	力 中已出 妙子	【奥能登「揚げ浜塩」を活用したふりかけ等の開発・販路拡大】 これまで他の揚げ浜塩田から塩を調達し、塩サイダーなどの加工品を製造してきたが、新たなに自社で揚げ浜式塩田を整備し、そこで製造した塩を使って、新商品を開発したい ⇒奥能登に伝承される「揚げ浜塩」を使用した能登野菜のふりかけや惣菜といった新たな加工品を開発・販路拡大	生業の創
いしかわ 体験ランドClub (白山市)	プナッ ショウイチロウ 舟津 秀一郎	【白山麓のパワースポットや食の体験ツアーの開発】 これまで実施してきた伝統工芸を体験するプログラムの参加者は7割が女性であることから、女性をターゲットにしたツアーを開発したい ⇒白山比咩神社での願掛けイベントに加え、白山麓の郷土料理を味わい、料理教室などに参加する、独身女性向けのツアーを開発し、フェイスブック等を活用して情報発信	リリー
(株)イシケン (志賀町)	イシムラ 効シ 石村 高志	【平核無柿(ひらたねなしかき)を利用したスイーツの開発・販売】 平核無柿は、渋柿であるため生食には適さないので、これを利用した加工品を開発し、商品化したい →平核無柿を干し柿にした「あんぽ柿」を製造し、これを冷凍加工したスイーツを能登高校の生徒と共同で開発し、販売	生業の
岩間山荘(白山市)	報句 秀紀	【報恩講料理やジビエ料理、自然観察を取り入れた体験ツアーの開発】 一里野温泉地区では、スキー客の減少に対応するため、これに代わるアトラクションとして利用者数を増やすことが喫緊の課題であるため、白山麓の文化・自然を生かしたツアーを開発したい ⇒報恩講(ほうおんこう)料理やジビエ料理、ブナ原生林等の自然観察を取り入れた体験ツアーを開発	ツーリブ

申請者	代表者氏名	事業概要	区分
ウッドランド ファーム (羽咋市)	新田 聡	【原木椎茸、くわ掘りレンコンを使用したピクルスの開発・販売】 無農薬の原木椎茸、くわ堀りレンコンなど、手間がかかり大量生産に向かない農作物に付加価値を加えるため、その持ち味を生かした商品を開発したい ⇒無農薬の原木椎茸、くわ堀りレンコンを使用したピクルスを開発し、障害者就労支援施設と連携して加工・販売	土業の創
えんなか 合同会社 (穴水町)	ナカダニ ダダニキ 中谷 直之	【能登の里山里海の食、物、人等をテーマにした体験ツアーの開発】 観光地をめぐる団体ツアーから個人の目的に合わせた地域滞在型の 「体験できる旅」が求められており、能登の豊富な食・物・人・場を生かし たツアーを開発したい ⇒穴水の食材を使った食事、地域資源を使った体験、地元住民との交 流などを組み合わせた体験ツアーの開発	ツーリズ
大呑グリーン ツーリズム 推進協議会 (七尾市)	が、 たらごさ 岡部 俊行	【原木椎茸や巻きブリなど「地域の食材」を活用した体験プログラムの開発・提供】 大呑地区で取り組んでいる里山の保全・整備を継続していくため、地域資源を活用した商品を使って体験活動の提供による交流を促進したい ⇒椎茸栽培に使用する原木へのコマ打ちや巻きブリづくりの体験プログラムの開発・提供	生業の創
奥能登中央地区 スローツーリズ ム・ネットワーク (能登町)	加州畑 慎太郎	【春蘭の里を中心としたモデル地区における地域ネットワーク化計画の策定】 春蘭の里の農家民宿群では、田植えなどの農業体験や暮らしの体験が充実し、修学旅行を呼び込んでいるが、近隣の輪島市の里山と穴水町の里海をつなぐことで、体験メニューや食事などサービスの厚みとバリエーションを増やし、2泊以上の滞在を目指すとともに、大人の少人数客も呼び込みたい →農家民宿などの宿泊施設(春蘭の里、輪島市三井、穴水町竹太・古君)、レストラン・カフェ、生産者・直売所等が連携し、多様な滞在メニューの磨き上げ、景観形成、宿泊施設等の改修などの内容を盛り込んだ「地域ネットワーク化計画」を策定	スローツー リズムの堆
(株)OkuruSky (オクルスカイ) (穴水町)	^{ムラヤマ トモカズ} 村山 智一	【付加価値の高い醸造用ブドウを活用した果汁やドレッシング、乾燥レーズン等の開発・販売】 「能登ワイン」の原料として栽培している醸造用ブドウの用途を広げ、ワイン以外の付加価値の高い商品を開発したい ⇒減農薬栽培の醸造用ブドウをもとに、飲料やドレッシングのベースとなる果汁、乾燥レーズン、スイーツを開発・販売	生業の創

申請者	代表者氏名	事業概要	区分
数馬酒造(株) (能登町)	数馬 嘉一郎	【能登産の原材料にこだわった醤油の開発・販路拡大】 150年の歴史のある醤油事業を継承するとともに、清酒製造を行う冬場以外にも雇用者を活用したい ⇒すべて能登産の原材料(珠洲の大豆、志賀町の再生した耕作放棄地で生産する小麦、海洋深層水から精製した塩)を使用した醤油を開発し、自社清酒の販路を活用して県内外や海外に販路拡大	生業の創
金沢市農業協同組合(金沢市)	橋田満	【未利用の柚子皮を使った柚子こしょう入りみその開発・販売】 変色した柚子皮は利用用途がなく、廃棄されているため、これらを用いた食品を商品化し、販路を開拓したい ⇒変色した柚子皮を原料として利用可能かどうか実証するとともに、これらを使った「柚子こしょう入りみそ」を開発し、料理レシピの作成、展示会などを通じて販売	生業の創
(株)金沢ちはら ファーム (金沢市)	マエダ ヤスカズ 前田 泰一	【医薬品などの原料となる「ムラサキ」の栽培・販売】 湯涌地区は山陰で西日が差さず野菜の栽培に適さない場所が多く、このような場所を有効活用したい →西日を嫌う薬草ムラサキを栽培し、医薬品や染料、化粧品の原料として販売するほか、湯涌地区の生産者に向け栽培方法を普及	生業の
かほりと醸す 能登ネット (輪島市)	上谷智恵子	【古民家、酒蔵を活用した能登の四季料理や地酒を味わうツアーの開発】 輪島市町野町地区は、能登の里山の原風景を残しており自然豊かな地域であることから、このような立地条件を活かして能登の四季料理と地酒を味わうことのできる拠点をつくりたい ⇒酒造りを行っていた歴史がある酒蔵(中納酒造)を拠点に、能登の発酵食や野菜、魚介類等の四季料理や地酒を味わい購入できるツアー等を開発	ヘローツーリズムの
銀幕会スズ(珠洲市)	水上 猛之	【能登の里山里海の魅力を映画のロケ地で体感できるイベントの開催】 映画のロケ地での食や自然体験を通じて、能登の里山里海の魅力を発信したい ⇒学生等が制作した「能登の里山里海」をテーマとした映画を金沢と東京で上映し、鑑賞者が映画に登場した料理や自然などをロケ地で体感できるイベントを開催	里海地域

申請者	代表者氏名	事業概要	区分
(株)サクシード (輪島市)	^{ゴウマ} シュウイチ 合間 修一	【竹チップからの堆肥の開発とその過程で発生する発酵熱のハウス園芸利用】 里山の荒廃の要因の一つとなっている侵入竹の除去等により発生した未利用の竹を有効活用したい ⇒伐採竹の竹チップから堆肥を開発し、その過程で発生する発酵熱、CO2をビニールハウスの園芸に利用	里山里海地域
食工房 ファミーリエ (かほく市)	大塚信夫	【イノシシ肉の中でも脂の乗りが少ないため低利用となっている肉を使用したソーセージ等の開発・販売】 駆除期(4~10月)に捕獲されるイノシシ肉は脂の乗りが少なく売れ行きが良くない ⇒脂の乗りが少ないイノシシ肉のソーセージやベーコン、カレーなどの加工品や、フランス料理メニューを開発・販売	生業の創
(株)世界館 (金沢市)	イナミ に かッ 井 並 浩勝	【スネ・ウデなど低利用部位のイノシシ肉を活用したソーセージ等の開発・販売】 イノシシ肉は、ロースやバラ以外はあまり売れないため、1頭当たりの歩留まりが低く、その分割高となる ⇒スネやウデなど肉付きが少なく低利用の部位の肉を活用したソーセージ等の加工品を開発し、食肉卸売業・食肉販売業としての販路を活かして販売	生業の創出
NPO法人 紡ぎ組 (輪島市)	サウ かっこ 佐藤 克己	【輪島の食、自然、工芸品の魅力にふれるツアーの開発】 輪島は、食の宝庫であるが、朝市と千枚田だけを見学して帰る観光客も多いため、輪島の食を生かした美味しくて楽しいツアーを提供したい ⇒輪島の深見荘を拠点に水産物「アワビ・サザエ」などや日本を代表する漆器「輪島塗」など、豊かな資源を活用して、短期間で見学・体験できる四季折々の食に関するツアーを開発	ツーリブ
西田農園	ニシダ ユキェ 西田 幸恵	【農業研修生に対する有機栽培技術等の指導と実習圃場の提供や地域住民との交流による定住支援】 山間部での有機野菜の栽培や販売を始めたところ、「野菜が嫌いな人でも食べることができる」と取引先から好評価であることから、有機栽培を目指す新規就農者を増やしたい ⇒農業研修生を受け入れ、有機栽培の生産技術の指導に併せて、耕作放棄地を再生して有機栽培実習圃場を整備して提供するとともに、定住に向けた地域住民との交流を実施	生業の創出

申請者	代表者氏名	事業概要	区分
農家民宿古民家こずえ(志賀町)	ゴニッ〜イ 梢 公平	【里浜の暮らしを体験できるツアーの開発】 志賀町では、歴史、文化、伝統、風習のほか、山海の幸や地元に根付いた郷土料理などがあり、地域の暮らしをそのまま体験できるツアーを提供したい ⇒既に提供している野菜の収穫体験や祭り体験などのメニューをブラッシュアップするとともに、桜貝や海産物など里浜の資源を生かした新しいツアーを開発	ツーリズム
NOTO高農園 (七尾市)	空 利充	【百貨店等と連携した新しい野菜セット商品の開発・販路拡大】 都内の百貨店等への販売を通じて顧客と繋がる機会も増えており、顧客からはバーニャカウダなど野菜を多く使う料理に必要な野菜をセットにした商品の要望がある ⇒従来の単品での野菜販売から、顧客のニーズに応じた野菜セット商品を開発し、百貨店等惣菜部門と連携し販路拡大	生業の
のと鉄道イベント 実行委員会 (穴水町)	*** ⁹⁹	【鉄道利用客を対象とした農林漁業体験や駅での農産物販売などを行うイベントの開催】 のと鉄道沿線には、能登の里山里海を背景とした魅力的な文化・芸能、農産品があるが、その存在が広く周知されていないものもあり、これらを披露するイベントを開催したい →観光列車「のと里山里海号」の乗客を対象に、能登の里山里海の現地で農産物の収穫体験などをしてもらうとともに、穴水駅や能登中島駅での農産物の販売や伝統文化に触れるイベントを開催	里山里海地域の
能登とり貝 生産組合 (七尾市)	コイズミ カズアキ 小泉 一明	【能登とり貝の冷凍加工品の開発・販路拡大】 七尾湾で養殖される「能登とり貝」は出荷時期が4~6月に限られているが、県鮨組合から通年出荷の要請があったことから、冷凍加工品を商品として販売したい ⇒市場への出荷サイズに満たないものも含めて冷凍加工品として開発・販路拡大	生業の創
「能登半島の うちごはん」 実行委員会 (輪島市)	室谷 加代子	【「うちごはん食堂」加盟店のサービス水準の向上と予約システムの整備】 能登に根付いた食文化を相互に学び直し、食べて伝えていくことを目的 とした「うちごはん食堂」を開催しているが、食堂毎にサービス水準のバラツキがある ⇒実行委員会のメンバーが交代で能登の家庭料理等を提供する「うち ごはん食堂」のサービスを向上させるため、農家レストラン経営者向け の研修の実施と予約システムを構築	ヘローツーリズム

申請者	代表者氏名	事業概要	区分
(株)ハイディ ワイナリー (輪島市)	^{タカサク} マサキ 髙作 正樹	【地元海産物を使用した料理の提供と鹿磯漁港を見学するツアーの開発】 門前町は海沿いの町であり、雪割草の群生地や曹洞宗總持寺祖院などに多くの観光客が訪れるが、丸一日滞在するようなスポットが存在しないことから、水産資源とワイナリーを生かしたツアーを提供したい ⇒アワビ・サザエ・タイ等の地元海産物を使用したコース料理の提供や鹿磯漁港で水揚げされた水産物を見学するツアーを開発	ヘローツーリズムの
はくい農業協同組合 押水いちじく部会 (羽咋市)	^{効サキ} ススム 高 崎 進	【宝達志水町産いちじくの規格外品を使った加工品の開発・販売】 宝達志水町の特産農作物であるいちじくは、出荷されない規格外品が発生しているため、その有効活用を図りたい ⇒いちじくの規格外品を利用して、障害者支援施設と連携したセミドライいちじくや、「オムライスの郷」プロジェクトとの連携によるケチャップを開発・販売	生業の創
白山しらみね 薪の会 (白山市)	で あかね	【虫の出ない人工乾燥薪の開発と巡回・配送システムの構築】 薪を使用する飲食店等から、薪から虫が出るという苦情や貯蔵場所の 確保に苦労しているとの意見がある ⇒人工乾燥によって虫の出ない薪を開発し、宅配業者や燃料販売店と 連携した薪使用者への新たな巡回・配送システムを構築	生業
白山スノー フェスティバル 実行委員会 (白山市)	ヤマザキ タカフラミ 山﨑 貴文	【白山麓の雪とイノシシを活用した白山スノーフェスティバルの開催】 白山麓のスキー場の閉鎖が相次ぐ中、地域への誘客促進や「白山麓イ ノシシ」の認知度を高めるためのイベントを開催し、白山麓の活性化を 図りたい ⇒雪を活用した冬の賑わいを創出するイベントを開催し、地域内の獣肉 処理施設で解体・処理される「白山麓イノシシ」のジビエを販売・PRする ブースを設置	里海地域の
白山麓 羊推進協議会 (白山市)	ダジマ イチゾウ 田島 一三	【白山麓育ちの羊肉の生産拡大と羊乳・羊毛を活用した加工品の開発・販売】 これまで白山麓木滑地区では、羊の放牧や肥育に取り組み、その羊肉は飲食店関係者からも好評を得ているため、安定的に供給する体制を構築したい ⇒木滑地区の耕作放棄地で放牧されている羊を繁殖させ、羊肉の生産を拡大するとともに、羊乳・羊毛を活用したチーズやフェルト等を開発・販売	業の創出

申請者	代表者氏名	事業概要	区分
ひらみゆき農園(能登町)	平 美由記	【能登ブルーベリーを継承する若手農家でつくるジャム・ソースの開発・販売】 能登ブルーベリーの加工品の商品化に向けて、地域の若手の協力体制や加工・販売先の連携もできてきたので、新商品を開発して付加価値を高め、収益を向上させたい ⇒能登ブルーベリーのピューレを製作し、料理・スイーツ・飲み物など場面に応じて使い分けられる固さの異なるジャム、ソース、シロップを開発・販売	生業の創出
(株)北陸グリーン サービス (金沢市)	マツダイラ ヒロユキ 松平 博之	【能登ヒバの廃材を活用したペットのトイレ用木質ペレット、土壌改良材の開発・販売】 里山保全のための枝打ち、間伐を行う際に発生する能登ヒバの未利用材や製材の廃材を新商品の材料として活用したい ⇒殺菌・抗菌機能のあるヒノキチオールを成分にもつ能登ヒバを活用したペットのトイレ用木質ペレット、土壌改良材を開発・販売	生業の創
(有)まるしょう (小松市)	批村 注弦	【柚子やりんごなどの規格外品を使ったフルーツソース等の開発・販売】 地域で生産される果実や野菜等には傷や変形により相当量が廃棄され ており、規格外の農作物を有効活用することでフードロスの削減や生産 者の収入の安定につなげたい ⇒地域で生産される柚子、りんご、いちじく、キウイ、トマトなどの規格外 品を活用したフルーツソースや大麦グラノーラなどを開発・販売	生業の創
YUWAKU ボン・マルシェ 実行委員会 (金沢市)	物学 智労高橋 昇二	【地元の人や温泉客、行楽客が集う定期青空市場(ボン・マルシェ)の開設】 湯涌街道沿いには「道の駅」がないため、湯涌地区の農作物等を販売し、人が憩い集う場を創設し、地域の活性化を図りたい ⇒湯涌街道沿いに定期青空市場(ボン・マルシェ)を開設し、自然栽培農法での作物等を販売	生業の創
輪島海房 やまぐち (輪島市)	ヤマグチ イズ: 山口 泉	【輪島海女採りむしあわびを活用した加工品の開発・販路拡大】 輪島海女採りむしあわびは、採る際のキズ、蒸す際のひび割れ等があるものは商品にならないため、加工して商品として販売したい ⇒「むしあわびの酢の物」、「あわびステーキの肝ソース添え」等の惣菜の真空パック商品を開発・販路拡大	生業の